

## (2) 保護者対象の意識・行動調査

記入者保護者名 ( ) 在籍児童名 ( 年 組 )

### 1 防災・防災教育について

※ご自身の考えに一番近いと思うところの数字に丸をつけてください。

○防災（災害を未然に防ぐための準備）について関心がある。

1 とてもある    2 少しある    3 あまりない    4 まったくない

○この1年間、災害・防災について、どの程度の頻度で会話しましたか。

1 月に1回程度                      2 3ヶ月に1回程度  
3 半年に1回程度                      4 年に1回程度

○小学校で行われている防災教育で、どのような活動が行われているかを知っている。

1 2つ以上知っている              2 1つは知っている  
3 活動そのものは知らない      4 わからない

○小学校で防災教育を行うことは、生きる力を育てる上で重要だと思う。

1 とても思う                      2 少し思う  
3 あまり思わない                  4 まったく思わない

○七郷小学校で「防災安全科」を時間割の中に設けて行うことは、本校の子供たちにとって重要だと思う。

1 とても思う                      2 少し思う  
3 あまり思わない                  4 まったく思わない

○機会があれば、七郷小学校で行う防災教育の活動に積極的に参加したいと思う。

1 ぜひ参加したい                  2 参加してもよい  
3 できれば参加したくない      4 参加したくない

○七郷小学校は、防災教育に関する情報を積極的に発信し、家庭や地域とつながりをもった活動を行っていると思う。

1 とても思う                      2 少し思う  
3 あまり思わない                  4 まったく思わない

2 七郷小学校の子どもたちについて

※保護者の方から見て、あなたのお子さんの姿に一番近いと感じる数字に丸をつけてください。

1 とてもそう思う    2 そう思う    3 あまり思わない    4 まったく思わない				
地震などの災害のニュースを見て、そのことについて話をしている。	1	2	3	4
震災の日の様子を、話すことがある。	1	2	3	4
「災害時にどんな危ないことがあるか」を普段から話し合っている。	1	2	3	4
家のまわりや登下校の道で地震にあった時に危険な場所を知っている。	1	2	3	4
災害があった時の避難場所を話し合っていて決めている。	1	2	3	4
災害に備えてペットボトルの水や、食べ物などを多めに置いてある。	1	2	3	4
停電に備えて、ろうそくや懐中電灯、電池やラジオなどを置いてある。	1	2	3	4
地震によって、食器が落ちたり家具が倒れたりしないように工夫している。	1	2	3	4
災害で家族と離ればなれになってしまったとき、連絡を取り合う方法を家族で話し合っていて決めている。	1	2	3	4
家の中で地震が起きたとき、あわてずに落ち着いて行動している。	1	2	3	4
家の中で地震が起きたとき、こわがらずに身の安全を確保している。	1	2	3	4
いざというときに、子供110番の家や近くの大人の人に助けを呼ぶことができる。	1	2	3	4
119番に電話したときに、落ち着いて話すことができる。	1	2	3	4
学校や地域の避難訓練に真剣に参加している。	1	2	3	4
家の中で地震が起きたとき、身を守るために物が落ちてこない場所に移動して、身の安全を確保することができる。	1	2	3	4
登下校中に地震や雷などが起きたとき、身を守るために子供110番の家に移動するなど、安全な行動をとることができる。	1	2	3	4
地震などの災害が起こったときに、近くの緊急避難場所を知っている。	1	2	3	4

軽いけがなら，一人でも手当を行うことができる。	1	2	3	4
電気ストーブやガスファンヒーターが使えない時に，体をあたためる方法を知っている。	1	2	3	4
電気やガスを使わないで，料理を行った経験がある。	1	2	3	4
包丁やナイフを用いて，野菜や肉を切ったり，魚をさばいたりすることができる。	1	2	3	4
着衣水泳を行った経験がある。	1	2	3	4
地震後や台風が来る前に，家族でテレビやラジオなどで情報を得ようとしている。	1	2	3	4
eメールを使って連絡することができる。	1	2	3	4
自分の家の住所や電話番号，親の携帯電話番号などを言うことができる。	1	2	3	4
公園では，ごみなどを散らかさずに遊んでいる。	1	2	3	4
何かしてもらったときに，「ありがとう」と言っている。	1	2	3	4
家族や友達が困っているときに，進んで助けてあげている。	1	2	3	4
生き物や植物を大事にしながら世話をしている。	1	2	3	4
こんな職業につきたい，こんな大人になりたいなど，自分の将来に夢を持っている。	1	2	3	4
七郷のまちやこれからの社会はこんなふうになってほしいという思いを持っている。	1	2	3	4
近所の人に「おはよう」「こんにちは」など，自分から進んであいさつをしている。	1	2	3	4
子供会の資源回収や清掃活動に積極的に参加している。	1	2	3	4
復興のためのボランティア活動に参加したいと思っている。	1	2	3	4
地域の人と一緒に防災や復興のために行動している。	1	2	3	4

○防災を学校や家庭，地域が連携して行うために，小学校で行ってほしいことがありましたら，お聞かせください。
